

令和2年習志野市議会第1回定例会

(会期：令和2年2月20日～3月25日)

一般質問通告表

【確定版】

習志野市議会

目 次

発言 順位	質 問 日	質 問 者 (所属会派)	質 問 予定時間	頁
1	3月2日(月)	宮 内 一 夫 議員 (市民の会)	80分	1
2		木 村 孝 議員 (民意と歩む会)	80分	1
3		央 重 則 議員 (環境みらい)	80分	2
4		鮎 川 由 美 議員 (真政会)	80分	2
5	3月3日(火)	木 村 孝 浩 議員 (公明党)	70分	3
6		市 瀬 健 治 議員 (環境みらい)	50分	3
7		藤 崎 ち さ こ 議員 (新社会の会)	80分	4
8		清 水 大 輔 議員 (元気な習志野をつくる会)	70分	4
9	3月4日(水)	小 川 利 枝 子 議員 (公明党)	80分	5
10		関 根 洋 幸 議員 (元気な習志野をつくる会)	70分	5
11		布 施 孝 一 議員 (公明党)	70分	6
12		市 角 雄 幸 議員 (環境みらい)	60分	6
13	3月5日(木)	佐 野 正 人 議員 (民意と歩む会)	80分	7
14		中 山 恭 順 議員 (環境みらい)	80分	7
15		荒 原 ち え み 議員 (日本共産党)	80分	8
16		相 原 和 幸 議員 (元気な習志野をつくる会)	60分	8
17	3月6日(金)	真 船 和 子 議員 (公明党)	70分	9
18		斉 藤 賢 治 議員 (真政会)	60分	9
19		入 沢 俊 行 議員 (日本共産党)	80分	10
20		平 川 博 文 議員 (都市政策研究会)	80分	11
21	3月9日(月)	立 崎 誠 一 議員 (民意と歩む会)	80分	13
22		谷 岡 隆 議員 (日本共産党)	80分	13
23		宮 城 壮 一 議員 (民意と歩む会)	50分	14

○ 宮 内 一 夫 議 員

- 1 会計年度任用職員問題について
- 2 労働基準監督署からの是正勧告について
- 3 消防庁舎など施設再生について
- 4 プラッツ習志野について
- 5 大久保駅舎改良問題について

○ 木 村 孝 議 員

- 1 学童保育の待機児童をどう解消するのか
- 2 放課後子供教室と学童保育との本質的役割について
- 3 小中一貫教育について
- 4 小中学校の特別支援教育について
- 5 大地震や台風の災害時の際、避難所の電源確保について
 - (1) 太陽光発電や蓄電池の普及を推進させることについて
- 6 新型コロナウイルスについて
 - (1) 現状の市の対応策について
- 7 マンション建設の建築指導について

○ 央 重 則 議員

- 1 後期基本計画について
- 2 旧庁舎跡地活用問題について
- 3 環境対策について
 - (1) 地球温暖化対策について
- 4 教育問題について
 - (1) 放課後児童会と放課後子供教室について
 - (2) 教員のオーバーワークについて
- 5 プラッツ習志野の市民ホールについて

○ 鮎 川 由 美 議員

- 1 次期子ども・子育て支援事業計画について
- 2 秋津近隣公園予定地について
 - (1) 整備予定について

○ 木 村 孝 浩 議 員

- 1 持続可能な都市環境の形成について
 - (1) JR各駅周辺及び市内の主要開発事業について
 - (2) (仮称)芝園新清掃工場建設事業について
 - (3) UR袖ヶ浦団地再生及び地域医療福祉拠点化等について
 - (4) 中長期の財政フレーム予測について
- 2 福祉政策について
 - (1) 四市複合事務組合「しおかぜホール茜浜」のアクセスについて
 - (2) 単身者・高齢者世帯等の終活支援事業について
- 3 東京オリンピック・パラリンピックについて
 - (1) 市内及び近隣で行われる事業について

○ 市 瀬 健 治 議 員

- 1 生涯学習活動と自治活動の場の確保について
 - (1) 菊田公民館は存続させよ
 - ① 事業を進めるに当たっては、周辺住民の声を最大限聞くこと
- 2 市内小学校・中学校の体育館にエアコンの整備を
- 3 新型コロナウイルス感染症対策について
 - (1) 現状の市の対応策について

○ 藤 崎 ち さ こ 議 員

- 1 放課後児童会について
 - (1) 民間委託の現状と今後について
 - (2) 放課後子供教室との関係について
- 2 公民館への指定管理者制度導入について
 - (1) 取り組みの現状について
 - (2) 市民の声を反映させるための取り組みについて
- 3 会計年度任用職員制度について
 - (1) 新年度制度開始に向けた現状はどうか
 - (2) 習志野市の規則と運用について
- 4 袖ヶ浦地域のごみ問題について
 - (1) ごみ袋のあり方について
 - (2) ごみの分別について

○ 清 水 大 輔 議 員

- 1 オリンピック・対テロ対策について
 - (1) 千葉・習志野での対策訓練の成果と課題について
- 2 防災・減災について
 - (1) 避難所の開設について
 - (2) 罹災証明・被災証明の発行について。市内発行数とその対応について
 - (3) 避難所対応について職員目線でどのような意見が出たのか伺う
 - (4) 市内避難所の動物対応可能な場所の調査について
- 3 ドッグランの設置について
- 4 千葉県習志野市芝園海浜公園猫虐待事案について
 - (1) 今までの経過と今後について伺う

○ 小 川 利枝子 議員

1 特別支援教育について

(1) 就学指導の現状と課題及び今後の方針について

2 プラッツ習志野について

(1) 開館後4カ月の実績について

3 地域問題について

(1) JR津田沼駅南口、津田沼ザ・タワー西側の3差路（谷津1丁目15番先）の安全対策について

○ 関 根 洋 幸 議員

1 都市政策について

(1) 習志野市における再開発について

(2) 鷺沼地区における土地区画整理事業について

2 東京オリンピック・パラリンピックについて

(1) 現状と今後の取り組みについて

3 ICT等の活用について

(1) 現状と今後の取り組みについて

4 四市複合事務組合斎場について

(1) しおかぜホール茜浜の建設の経緯及び現状について

○ 布 施 孝 一 議 員

- 1 第2期地域福祉計画について
 - (1) 計画の概要について
- 2 学校施設について
 - (1) 学校遊具の点検及び補修について
 - (2) 学校体育館トイレの洋式化について
- 3 主権者教育について
 - (1) 子ども議会の開催について
- 4 ひきこもりサポーター派遣事業について
 - (1) 進捗状況について
- 5 新型コロナウイルス感染症について
 - (1) 本市の対応について

○ 市 角 雄 幸 議 員

- 1 小中学校のICT化について
 - (1) 来年度のICT整備について
- 2 小学校プログラミング教育について
 - (1) プログラミング教育必修化の概要及び準備状況について
- 3 学校施設再生計画について
 - (1) 維持・更新コストの課題について
- 4 社会福祉協議会が実施する介護事業について
 - (1) 事業終了に伴う引き継ぎについて
- 5 大久保地区公共施設再生に伴う集約対象施設について

○ 佐 野 正 人 議 員

- 1 救急体制の充実強化
 - (1) 応急手当の普及促進について
- 2 インフラの維持管理
 - (1) 包括的維持管理業務委託について
- 3 動物との共生社会
 - (1) 海浜公園での猫の虐待について
- 4 環境美化の推進
 - (1) たばこのポイ捨て行為について
- 5 新津田沼駅周辺地区の再開発
 - (1) 進捗状況について

○ 中 山 恭 順 議 員

- 1 令和2年度予算の59億歳出超過からの編成について
- 2 食物アレルギーを持つ子ども、生徒への対応について
- 3 学校の適正規模・適正配置の考え方について
- 4 秋津幼稚園の跡地活用について
- 5 小中学校のエアコン設置について
- 6 新型コロナウイルスについて
 - (1) こども部が1月29日に各施設にファクスした文書について

○ 荒 原 ち え み 議 員

- 1 積極的な台風被害対策を求める
 - (1) 実籾5丁目の崖崩れに対して積極的な対応と対策を求める
 - (2) 農作物被害の補助について
 - (3) 災害時の避難所で安全・安心して生活ができる対策について
- 2 新型コロナウイルス感染症の現状と市の対策について
- 3 陸上自衛隊習志野演習場の降下訓練などについて
 - (1) 陸上自衛隊習志野演習場での場外降着事故の現状と対応について
 - (2) オスプレイ配備の中止を求める
- 4 高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画について
- 5 「さくらの家」の入浴施設等の改善を求める

○ 相 原 和 幸 議 員

- 1 区画整理事業に向けた取り組みについて
 - (1) 公共施設を含めた鷺沼地区の展望について
- 2 習志野市の産業振興について
 - (1) 農業施策の展望について
- 3 旧庁舎跡地活用について
 - (1) 習志野市旧庁舎跡地活用検討委員会の検討状況について
- 4 免許証返納における市の施策について
 - (1) 高齢者の免許証返納者への施策について
- 5 選挙管理委員会の事務事業について
 - (1) 選挙時における投票・開票事務事業について

○ 真 船 和 子 議 員

1 子育て政策について

(1) 妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援について国の動きと本市の取り組みを伺う

2 就職氷河期世代の支援について本市の取り組みを伺う

3 地域共生社会の実現について

(1) 本市の包括的支援体制の取り組みについて

4 歩行者優先の安全な歩道について

(1) 安全対策の取り組みについて伺う

○ 齊 藤 賢 治 議 員

1 習志野市後期基本計画について

(1) 概要について

(2) 財政計画について

2 第2次公共建築物再生計画について

(1) 概要について

(2) 事業費について

3 旧庁舎跡地活用について

○ 入 沢 俊 行 議 員

- 1 旧市役所跡地活用について
- 2 大久保地区公共施設再生事業・プラッツ習志野について
 - (1) 民間附帯事業について
 - (2) プラッツ習志野利用者からの苦情・改善要求について
- 3 「(仮称) 鷺沼3丁目共同住宅新築工事」について
- 4 しおかぜホール茜浜・馬込斎場について
- 5 「袖ヶ浦団地における団地再生事業(建替え(一部))」について

○ 平 川 博 文 議 員

- 1 中国湖北省武漢市で表面化した、感染力の強い新型肺炎コロナウイルスの感染者数が拡散している。内外の社会情勢は、博愛精神と人種差別と偏見が共存している。感染者対応を知りたい
- 2 習志野市長・市議会議員選挙の開票結果に、重大な疑念を抱いてきた。平成19年6月27日。千葉検察審査会（司法機関）から、習志野市の開票作業に当たる公務員の態度や姿勢は明らかにルール違反を犯していると指摘され、強く反省を求められてきた。選挙に対する認識の甘さを猛省し、今後、襟を正した改善を市民に示さなければ、市民の市政に対する不信感は払拭されないとの指摘を受けてきた。さらに、平成18年10月6日のテレビ朝日報道で、ビデオ映像解析の専門家の東京理科大学の半谷教授は、市民に対する重大な裏切り行為があると断定した。このとき、不正開票選挙の実行犯の市役所公務員に対する社会的制裁がなかった。習志野市役所内部で、全てもみ消された。内部調査報告書は、作成されていない。近年の不正開票選挙の手口として、期日前投票箱の鍵をひそかに事前にあけて、投票用紙の差しかえが香川県高松市、宮城県仙台市、滋賀県甲賀市などで連続して発覚し、市役所公務員の総務部長を初め、選挙管理委員会事務局長などの逮捕者が出ている。全国的傾向がある。投票箱をひそかにあけて、投票用紙をすりかえる。実行者は選挙候補者ではなく市役所公務員。候補者個人の選挙違反と比べてはるかに巧妙、悪質といえる。習志野市の期日前投票箱は、どうなっているのか
- 3 89億円規模の新庁舎建設より、地震被害住宅の救済を要求してきた。3・11後の習志野市内の地震被害住宅は、9年目を迎えるのに、放置状態にある。この間、地震液状化対策やブロック塀、門などの助成金を宮本泰介市長に要求してきた。全て拒否回答に終始している。船橋市の藤代孝七市長（当時）は、地震被害当初から被災した市民救済のために、ブロック塀の補修費として船橋市独自の助成金、7億8,341万5,000円の補助をしてきた。1軒当たり、平均21万円になる。50万円までを限度とした。平成30年の大阪北部地震の後、市内の危険度の高いブロック塀が224カ所存在する。費用負担がハードルとなっている。対策を考える必要がある。

被災した旧庁舎の解体工事費と跡地利用計画が注目されている。令和元年12月に船橋市・市川市・浦安市の近年の解体工事費の坪単価の実績調査・報告を求めた。市川市・浦安市は、新庁舎建設と旧庁舎の解体工事は、ゼネコンによる一括工事が行われた。コストを考えたい。宮本泰介市長は、旧庁舎跡地を売却するのか、しないのか。12月以降の検討経過を知りたい。今後、不動産鑑定の手続きがあるのか否かも確認したい
- 4 宮本泰介習志野市長は、近年、財源確保を名目に、市有地の土地売却を加速させている。令和元年10月23日に芝園2丁目、産業業務街区にある4,242坪の公園を52億300万円で売却した。当初の売却予定の習志野市の見積額が不適切になっている。何があったのか
- 5 荒木勇前市長と前市長後援会が私物化しているJR津田沼駅南口特定土地区画整理事業について。JR津田沼駅南口都市開発に伴う谷津小学校などの受け入れ態勢について、平成25年10月27日、TBS噂の！東京マガジンというTV報道で、宮本泰介市長は、猛省していると釈明してきた。学校

施設の土地・建物が異常な不足状態にある。令和6年度における谷津小学校の校庭面積は、市内平均校庭面積の約65.5%でしかない。また、谷津・奏の杜地区の小学生が路線バス通学を強いられている。令和元年6月の小熊隆教育長答弁によると、バス通学生徒数は、令和6年で605名を見込んでいる。変化は、どうか。スクールバスは、いつ運行するのか。令和2年の新学期の谷津小学校・谷津南小学校の生徒数は、どうなっているのか

6 平成23年11月7日、荒木勇前市長の平成9年当時のJR津田沼駅南口26億円の土地取引の件で東京地検特捜部に刑事告発した。時効により、不起訴処分となった。26億の借入金の返済が継続している。指定暴力団関係者から買い取られた3,000坪の土地は、現在、谷津小学校の前の公園用地の半分になってる。最近、この指定暴力団関係者が、町内谷津3丁目に住んでいることがわかった。前市長が株式会社新平和代表取締役社長に、土地売買代金として、9億9,356万8,000円を即金で支払ってきた。習志野市は、どうなっていくのか

7 秋津・香澄住民を無視した競艇のボートピア習志野の「営業の縮小と撤退」を求める。いまだにボートピア習志野の財務諸表が市議会に提出されていない。毎年、売り上げが減少している。財務諸表から確認しなければならない。累積の売上高、営業利益、純利益の説明を求めてきた。なぜ、答弁ができないのか

8 72億円に上る京成大久保駅前再開発の工事が進行している。京成大久保駅の改造が地域住民から注目されている。宮本市長は、なぜ、20億円の駅舎安全対策費を投ずることができないのか。京成電鉄との協議経過、過去50年の京成大久保駅鉄道死亡事故件数の報告が、なぜ、行われないのか

9 間もなく、約13万坪のJR幕張本郷駅前の土地区画整理事業が始まる。JR津田沼駅南口特定土地区画整理事業の教訓を生かしたい。未設置の小学校施設・強制執行、測量・地権者への土地の配分を注視したい

○ 立 崎 誠 一 議 員

1 市長の政治姿勢について

- (1) 宮本市長と「資源回収協同組合」及び同組合の熊倉理事長との癒着問題について
 - ① 熊倉理事長は宮本市長の後援会長である
 - ② 「資源組合」は年間6億円を超える市最大の下請業者である
 - ③ 宮本市長は「資源組合」の本社事務所を市の施設を無償で貸与している問題について
 - ④ 平成25年度まで10年以上にわたって「資源組合」の熊倉理事長の引率で3泊4日の中国旅行を繰り返していた問題について
 - ⑤ 宮本市長は「資源組合」の本社事務所は茜浜のプレハブ小屋が本社事務所とうその答弁を繰り返している問題点について
 - ⑥ 毎年のように作業者の日当を引き上げている問題について
- (2) 新栄2丁目の通路を妨害している問題について
- (3) 市に勤務している臨時採用職員のパート化を撤回せよ

○ 谷 岡 隆 議 員

1 千葉県国民保護共同実動訓練について

- (1) 第一事案・第二事案の被害等の想定と訓練内容について
- (2) 緊急対処事態認定を想定し、機関銃等で武装した自衛隊が参加したことについて

2 放課後児童会（学童保育）と放課後子供教室の整備、公設民営について

- (1) 教育委員会会議における当事者不在の質疑応答について
- (2) 教育委員会会議に報告・議案として諮らないまま、「大久保東小学校地区放課後子供教室業務委託プロポーザル募集要項」を公表し事業者選定を開始したのは非民主的ではないか
- (3) 放課後子供教室の民間委託に当たり、余りにもたくさん残されている検討課題をどうするのか

3 第一中学校区における保育所・幼稚園の統廃合・民営化と、向山こども園の建設について

4 スターツコーポレーション株式会社と習志野大久保未来プロジェクト株式会社による公有地・公共施設の管理と憲法の問題について

5 京成大久保駅の駅施設改良工事に関し、京成電鉄株式会社との協議開始後に北側交通広場等の用地取得の検討・努力をしたかどうかについて市長は答えようとしていない

○ 宮 城 壮 一 議 員

1 NHK受信料などの対応

- (1) ワンセグ機能付きのカーナビが搭載されている公用車について
- (2) 市有施設のテレビの台数と契約状況
- (3) 市保有のワンセグ機能付き携帯電話及びスマートフォンの台数と契約状況